

木の家の耐震補強は、固めすぎてはいけません。

国・県・大学・各自治体からも認められた信頼の耐震工法

国土交通大臣認定
(壁面・1,820mm×2,730mm)

3.3倍

木の強度とバランスのいい
絶妙の2mm厚。

これより厚いと木に負担がかかる。
これより薄いと腰がなくなる。
多くのテストの結果たどりついた
ステンレスならではの数値です。

補強なら「強いほど、固いほどいいだろう」と考えるのは、木の家の場合は間違いです。「木という素材」「軸組という構造」の持っている「しなって耐える粘り強さ」と矛盾しているからです。せっかくのこの強さをさらに補ってこそ、本当の補強でしょう。そこにコボット独自の発想と工夫があるのです。

全方向の力に耐える
丸いお尻。

あえて直角をさけて、どの方向の力も分散し吸収するフォルム。たわんでしなって粘ります。

地震・台風に倒れない、粘って耐える強い家を。
コボットTM ステン プレースシステム

